

## 21 就業者割合(産業3部門)

都道府県	就業者割合(%)		
	1次	2次	3次
全国	4.8	26.1	67.2
北海道	7.7	19.0	71.3
青森	14.0	21.4	63.7
岩手	13.7	25.9	60.1
宮城	6.2	23.5	69.1
秋田	11.1	26.7	61.6
山形	10.9	30.3	58.2
福島	9.2	30.7	59.3
茨城	7.4	30.3	60.8
栃木	6.8	32.6	59.5
群馬	6.5	32.8	60.0
埼玉	2.2	26.8	68.4
千葉	3.7	21.7	72.0
東京都	0.4	18.7	77.4
神奈川県	1.0	23.7	72.1
新潟	7.5	31.1	60.7
富山	4.3	34.8	60.4
石川	3.9	29.6	65.4
福井	4.7	33.1	61.5
山梨	8.5	30.6	60.1
長野	11.4	30.8	57.0
岐阜	3.7	34.7	61.0
静岡県	4.9	34.5	59.6
愛知県	2.8	34.4	61.3
三重	4.9	33.2	60.4
滋賀	3.7	34.4	60.5
京都	2.7	25.0	69.6
大阪	0.6	26.2	70.7
兵庫県	2.5	27.1	68.2
奈良	3.2	25.3	69.5
和歌山	10.4	23.1	64.8
鳥取	10.9	24.8	62.9
島根	10.1	25.2	64.1
岡山	6.4	29.2	62.9
広島	4.3	27.2	66.9
山口	6.8	26.9	65.3
徳島	9.8	25.5	62.9
香川	7.1	26.6	65.4
愛媛	9.4	25.7	63.7
高知県	12.7	19.2	66.9
福岡	3.5	21.6	73.0
佐賀	11.0	24.8	63.8
長崎	9.1	20.7	69.7
熊本	11.5	22.1	65.3
大分	9.0	23.9	66.1
宮崎	12.7	22.8	63.6
鹿児島	11.6	21.2	66.7
沖縄	5.9	16.3	76.3

  

福島の推移

統計データ

年	第1次産業	第2次産業	第3次産業
昭和55	22.2	32.2	45.6
昭和60	18.8	34.4	46.7
平成2	14.2	36.7	49.0
平成7	10.8	36.1	52.9
平成12	9.6	34.7	55.2
平成17	9.2	30.7	59.3

  

項目	福島	全国
第1次産業増減率 (%) 〔平成17年値 / 平成12年値〕	△ 9.4 (42位)	△ 6.5
第2次産業増減率 (%) 〔平成17年値 / 平成12年値〕	△ 16.0 (36位)	△ 13.5
第3次産業増減率 (%) 〔平成17年値 / 平成12年値〕	2.3 (24位)	2.1

  

摘要

- ・資料出所: 総務省「国勢調査報告」
- ・調査時点: 平成17年10月1日
- ・調査周期: 5年
- ・参考: 第1次産業とは、農業、林業、漁業である。  
第2次産業とは、鉱業、建設業、製造業である。  
第3次産業とは、電気・ガス・熱供給・水道業、情報通信業、運輸業、卸売・小売業、金融・保険業、不動産業、飲食店、宿泊業、医療、福祉、教育、学習支援業、複合サービス事業、サービス業(他に分類されないもの)、公務(他に分類されないもの)である。